

平成30年度第1回鴨川市人・農地プラン検討会会議録

1 日時及び場所 平成31年3月19日(火) 午後1時34分～午後2時18分
安房農業協同組合鴨川支店 2階会議室

2 委員の現在数 7名

3 出席者 6名(欠席者1名)

総出席者数 9名 委員6名 鎌田会長、浦邊委員、小島委員、
永井委員、鎌田委員、加藤委員
事務局3名 川崎課長、大澤係長、谷

4 検討会成立の根拠 検討会設置要綱第6条第2項

5 議題

(1) 鴨川市人・農地プランの見直しについて

6 会議の内容

司会(川崎課長)により開会宣言。

配布資料の確認。

設置要綱第6条第1項の規定に基づき会長が議長となり、議事録署名人に永井委員、小島委員を選出。

鴨川市人・農地プランの見直しについて事務局から説明。

事務局説明についての質疑応答。

問. 鎌田委員(中心経営体の状況について、昨年との比較を説明願いたい。)

答. 事務局(認定農業者が2名減り、認定新規就農者が1名増えている。)

問. 浦邊委員(農地を貸したい者の農地については、農地中間管理機構が全て借りてくれるはずではないのか。マッチングが成立した農地のみ貸し借りを成立させるのであれば、従来の利用権設定の制度と変わらないのではないか。)

答. 事務局(農地中間管理事業を使ったことでのメリット等もあるので、中間管理事業を利用するよう推進している。現状の制度内容であれば、委員の認識のとおりではあるが、制度開始当初と比べ、少しずつではあるが改正されてきた。今後もより使いやすい制度となるよう働きかける。)

鴨川市人・農地プランの見直しの承認について諮り、異議なく承認。

閉会。

本会議録の内容を確認したので署名する。

平成31年3月20日

議事録署名人 永井洋

小島守